

正誤表

平成30年3月23日付け報道発表資料「平成29年における難民認定者数等について」の本文について、以下の誤りがありました。訂正の上、謹んでお詫び申し上げます。

報道発表資料本文1（2）1行目及び4行目

誤

難民認定申請の処理数は11,361人であり、前年に比べ3,168人（約39%）増加しました。

その内訳は、難民として認定した者（以下「認定者」という。）19人、難民と認定しなかった者（以下「不認定者」という。）9,730人、申請を取り下げた者等が1,612人となっています。

正

難民認定申請の処理数は11,367人であり、前年に比べ3,174人（約39%）増加しました。

その内訳は、難民として認定した者（以下「認定者」という。）19人、難民と認定しなかった者（以下「不認定者」という。）9,736人、申請を取り下げた者等が1,612人となっています。

添付資料「平成29年における難民認定者数等について」6頁2（1）ア1行目及び2行目

誤

ア 難民認定申請の処理数は11,361人であり、前年に比べ3,168人（約39%）増加しました。その内訳は、認定者19人、不認定者9,730人、申請を取り下げた者等1,612人となっています。

正

ア 難民認定申請の処理数は11,367人であり、前年に比べ3,174人（約39%）増加しました。その内訳は、認定者19人、不認定者9,736人、申請を取り下げた者等1,612人となっています。

添付資料「平成29年における難民認定者数等について」6頁2(1)イ1行目及び2行目

誤

イ 不認定者の国籍は66か国にわたり、主な国籍はベトナム2,291人、フィリピン1,793人、ネパール1,644人、インドネシア1,315人、トルコ675人、ミャンマー475人、スリランカ384人、バングラデシュ180人、パキスタン136人、ナイジェリア93人となっています。

正

イ 不認定者の国籍は66か国にわたり、主な国籍はベトナム2,295人、フィリピン1,794人、ネパール1,644人、インドネシア1,315人、トルコ675人、ミャンマー475人、スリランカ384人、バングラデシュ180人、パキスタン136人、ナイジェリア93人となっています。

添付資料「平成29年における難民認定者数等について」8頁 図9：不認定者（一次審査）の主な申立て内容の内訳

誤

借金に関する債権者等とのトラブル (67.5%)
政治活動（政党間の争い、非支持政党からの脅迫等）(21.9%)

正

借金に関する債権者等とのトラブル (67.6%)
政治活動（政党間の争い、非支持政党からの脅迫等）(22.0%)